【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和6年1月23日(2024.1.23)

【公開番号】特開2022-168026(P2022-168026A)
【公開日】令和4年11月4日(2022.11.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-203
【出願番号】特願2022-140922(P2022-140922)
【国際特許分類】
Ａ２４Ｄ　1/20(2020.01)
Ａ２４Ｆ 40/465(2020.01)
Ａ２４Ｃ　5/18(2006.01)
Ａ２４Ｆ 40/20(2020.01)
【ＦＩ】
Ａ２４Ｄ　1/20
Ａ２４Ｆ 40/465
Ａ２４Ｃ　5/18
Ａ２４Ｆ 40/20

【誤訳訂正書】
【提出日】令和6年1月12日(2024.1.12)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００８１
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００８１】
本装置は、物品１、２、３、４、５、６、７、８を凹部に挿入したとき又は物品１、２、３、４、５、６、７、８が境界面と協働しているときに物品１、２、３、４、５、６、７、８を圧縮するための機構を有することができる。物品１、２、３、４、５、６、７、８をこのように圧縮すると、喫煙材１０を圧縮することができ、その結果、喫煙材１０の熱伝導率を上げることができる。言い換えると、喫煙材１０を圧縮すると、物品１、２、３、４、５、６、７、８内の熱伝達をより高くすることができる。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
喫煙材を加熱して前記喫煙材の少なくとも１つの成分を揮発させるように構成された装置と、
前記装置とともに使用するための物品と、
を備えるシステムであって、
前記物品が、
喫煙材の塊と、
前記喫煙材の塊の中に配置された細長い部材であって、変動磁場の侵入によって加熱可能なヒーター材を含む細長い部材と、
を備え、
前記細長い部材が長さ、及び前記長さに垂直な断面を有し、前記細長い部材が平坦な帯

板又はリボンであると共に、その長さに垂直な矩形の又は実質的に矩形の断面を有し、前記断面が幅及び奥行きを有し、前記細長い部材の前記長さが前記断面の前記幅より長く、前記断面の前記幅が前記断面の前記奥行きより広く、前記細長い部材が、前記喫煙材の塊の第１の長手方向の端部から、前記喫煙材の塊の第２の反対側の長手方向の端部まで延在するように、前記細長い部材が前記喫煙材の塊の中に配置されており、前記細長い部材の前記断面は、前記細長い部材の前記長さに沿って一定であり、前記細長い部材の第１の部分が、前記細長い部材の第２の部分よりも、変動磁場の侵入によってその中に誘導される渦電流の影響を受けやすく、
前記装置が、前記物品と協働するように構成された境界面と、前記物品が前記境界面と協働するとき、前記ヒーター材に侵入する変動磁場を発生させるように構成された磁場発生器とを含み、前記物品が前記境界面と協働するとき、前記物品は圧縮される、システム。

【請求項２】
前記細長い部材が、全体又は実質的に全体が前記ヒーター材からなる、請求項１に記載のシステム。

【請求項３】
前記ヒーター材が、導電性材料、磁性材料、及び非磁性材料からなる群から選択された１つ以上の材料を含む、請求項１又は２に記載のシステム。

【請求項４】
前記ヒーター材が、金属又は金属合金を含む、請求項１～３のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項５】
前記ヒーター材が、アルミニウム、金、鉄、ニッケル、コバルト、導電性炭素、グラファイト、普通炭素鋼、ステンレス鋼、フェライトステンレス鋼、銅、及び青銅からなる群から選択された１つ以上の材料を含む、請求項１～４のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項６】
前記ヒーター材が前記喫煙材と接触しており、前記細長い部材が前記喫煙材の塊によって取り囲まれている又は囲まれている、請求項１～５のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項７】
前記細長い部材が実質的に平面状である、請求項１～６のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項８】
前記物品が細長く、前記細長い部材が前記物品の長手方向軸と実質的に揃えられた長手方向軸に沿って延在するように、前記細長い部材が配置されている、請求項１～７のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項９】
前記喫煙材の塊と流体連通する通路を画定する吸い口をさらに備え、前記吸い口が、香味料を備える、又は含浸する、請求項１～８のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項１０】
前記喫煙材が、タバコ、及び／又は１つ以上の保湿剤を含む、請求項１～９のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項１１】
喫煙材を加熱して前記喫煙材の少なくとも１つの成分を揮発させるように構成された装置とともに使用するための物品を製造する方法であって、
変動磁場の侵入によって加熱可能なヒーター材を含む細長い素子を用意するステップと、
前記細長い素子を喫煙材の中に配置するステップであって、前記細長い素子が平坦な帯板又はリボンであると共に、その長さに垂直な矩形の又は実質的に矩形の断面を有する、ステップと、
を含み、
前記配置するステップが、前記喫煙材を経路に沿って動かすことと、前記喫煙材が前記経

路に沿って動くにつれて前記細長い素子を前記喫煙材の中に送り出して、前記細長い素子を前記喫煙材の中に入れ込むこととを含み、

前記細長い素子が長さ、及び前記長さに垂直な断面を有し、前記断面が幅及び奥行きを有し、前記細長い素子の前記長さが前記断面の前記幅より長く、前記断面の前記幅が前記断面の前記奥行きより広く、前記細長い素子が、前記喫煙材の塊の第１の長手方向の端部から、前記喫煙材の塊の第２の反対側の長手方向の端部まで延在するように、前記細長い素子が前記喫煙材の塊の中に配置されており、前記細長い素子の前記断面は、前記細長い素子の前記長さに沿って一定であり、前記細長い素子の第１の部分が、前記細長い素子の第２の部分よりも、変動磁場の侵入によってその中に誘導される渦電流の影響を受けやすい、方法。

【請求項１２】

前記用意するステップと前記配置するステップとが、前記喫煙材の中に配置された前記細長い素子を備える細長い組立体を形成し、

前記方法は、前記細長い組立体に沿った所定の長手方向の位置で前記細長い組立体を切断して物品を形成するステップをさらに含む、請求項１１に記載の方法。

【請求項１３】

前記磁場発生器が、螺旋コイルを備える、請求項１～１０のいずれか一項に記載のシステム。